



委員会視察を市政に活かす

～市民生活に深く関わる課題について先進事例の調査研究を行いました～

福祉文教委員会

視察日 令和6年10月9日(水)～11日(金)

視察地 大分県杵築市・宮崎県日向市・宮崎県延岡市

視察目的 「8050問題について」の調査研究を進めるため、杵築市、日向市、延岡市の先進的事例を視察する。

調査概要 **杵築市**：全世代支援センター「まるっと」を社会福祉協議会に委託し、多くの専門職により適切な支援につないでいる。市と社会福祉協議会との連携が一体的に進められている点は、当市に類似しており、重要であると改めて認識した。

日向市：包括的な支援体制を構築するため、住民にとって身近な圏域で地域力を強化する、多機関が協働し課題解決できる相談支援体制をつくる。日向市地域福祉コーディネーター連絡会「おせっ会」および地域福祉サポーター連絡会「がむしゃら応援団」などについて確認を行った。

延岡市：市民からの様々な相談に一括して対応するワンストップ総合相談機能を持つ「なんでも総合相談センター」について、事業実施に至った経緯や事業内容、体制などについて確認を行った。

杵築市



日向市



延岡市



総務委員会

視察日 令和6年11月5日(火)～7日(木)

視察地 兵庫県神戸市・愛知県大府市(防災センター)・静岡県島田市

視察目的 「避難所運営の諸課題について」の調査研究を進めるため、神戸市、大府市、島田市の先進的事例を視察する。

調査概要 **神戸市**：避難所混雑情報アプリの導入、男女共同参画の視点による避難所運営、要援護者名簿登録率向上のための条例改正、ペットとの避難ガイドライン作成と訓練実施などを確認した。平時より各所の意見を聴取し、大都市でありながら、柔軟で実効性のある災害対応が可能な体制づくりに注力していることが分かった。

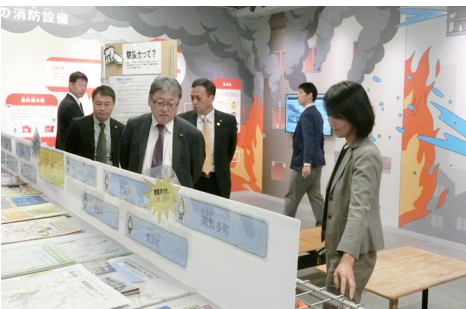
大府市：市の防災学習センターを活用した意識啓発、大学との共同実施による防災ワークショップ開催、LPガス災害対応バルクによる燃料確保策などを確認した。東海豪雨の経験により、日頃からの防災意識向上に力を入れ、南海トラフ地震も視野に入れた災害対策に取り組んでいることがわかった。

島田市：自主防災組織を中心とした避難所運営体制の構築、避難生活支援リーダー・サポーター研修の実施、トイレカーの導入などを確認した。自主防災組織が中心となって避難所の管理運営を行うことで、地域の事情・特性にあった運営を可能とし、災害支援拠点として支援物資などの供給をスムーズに行う体制づくりをしていることが分かった。

神戸市



大府市



島田市



建設環境委員会

視察日 令和6年11月6日(水)、7日(木)

視察地 広島県広島市・岡山県岡山市

視察目的 「市内公園の管理運営について」の調査研究を進めるため、広島市、岡山市の先進的事例を視察する。

調査概要 **広島市**：ひろしまゲートパークのコンセプトと整備経過、計画過程で出された市民からの要望・意見、Park-PFIの導入経過・導入効果などについて確認し、ひろしまゲートパークを視察した。ベースに「ひろしま都心活性化プラン」というビジョンがあること、Park-PFI制度と指定管理者制度を併用した運営が非常に効果的であること、イベントの開催や地域住民や観光客の交流の場として活用されていることなどが分かった。

岡山市：公園リニューアル工事の経過と市の方針、天然芝導入の経緯と予算、まちなかウォーカブル推進事業などについて確認し、下石井公園を視察した。岡山駅と旧城下町をつなぐウォーカブルシティを目指していること、人工芝設置の効果検証により芝生化した方が利用が増えることを実証したこと、子どもたちが遊ぶ場所や家族連れがリラックスできるスペースとして機能していることなどが分かった。

広島市



岡山市

